

氏名: \_\_\_\_\_

自己評価表

評価項目	評価 (◎○△)	振り返り
① 子どもの主体性を尊重した保育		
1) 子どもが「やりたいこと」を選ぶ時間と空間が保障されている		
2) 保育者の指示や誘導が必要以上に多くなっていない		
3) 子どもの試行錯誤や失敗を肯定的に受け止めている		
② 保育者の「待つ・見守る」関わり		
1) 子どもの行動をすぐに止めたり、答えを与えたりしていない		
2) 子ども同士の関わりを、必要以上に大人が介入していない		
3) 危険と挑戦を見極め、子どもの育ちを優先した判断ができている		
③ 環境を通した保育の実践		
1) 子どもの育ちや興味に応じて環境を見直している		
2) 「教える」よりも「気づきを促す」環境構成になっている		
3) 子どもが主体的に関われる素材・空間が用意されている		
④ 子ども理解と対話		
1) 行動の背景にある子どもの思いを考えている		
2) 子どもの声や表情、沈黙を大切に受け止めている		
3) 子ども同士のトラブルを学びの機会として捉えている		
⑤ 職員間の学び合い・振り返り		
1) 子どもの姿を職員間で語り合う機会がある		
2) 保育観の違いを否定せず、対話できる関係性がある		
3) 見守る保育の理解を深める研修・学びが行われている		
⑥ 保護者との共有・連携		
1) 園の保育観（見守る保育・藤森メソッド）を保護者に丁寧に伝えている		
2) 子どもの育ちを肯定的に共有できている		
3) 保護者の不安や疑問に寄り添った説明ができている		

評価 ◎：よく実践できている ○：概ね実践できている △：今後の課題がある